

⚠ 注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み組立て方に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などでは指を、指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室までご連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行ってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行ってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。
- 本体を安定させるために、シェルフを、必ず2枚以上(上段・下段) 取付けてください。
- シェルフがそれぞれ水平であり高さが揃っているか確認してください。

使用上の注意

- シェルフやボールの塗装はサビを抑制するもので、サビを完全に防止するものではありません。使用する環境や年数によってはサビが発生する場合があります。
- ジョイント・アジャスター・キャスターのねじ部分は塗装されていません。
- 各部分がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストパーなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- サビが発生する原因になりますので、湿気のない場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどズガが付きやすい床面を使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面では荷重ですんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線のあたる場所・温度の高い場所）などによっては、色移り（移行）現象によりクッションフロア材の表面が変色する場合があります。
- もののをせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 格子状のシェルフには、安定しないものをのせないでください。
- 加熱したベコ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのべつたり、よりかかったり、座ったり、踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまて立ち上がつたりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。（ストッパー付きキャスターが同梱されている場合は、必ずストッパーのロックをはずしてから移動してください。）
- アジャスター使用時で本体を移動する時は、のせているものを全ておろし、ボール部分をしっかりと持ってゆっくり移動してください。ボール以外の部分だけを持上げると、構造上部品がはずれる可能性があるので非常に危険です。
- キャスターに変更して使用している場合、水平でない場所や平らではない場所の移動は、のせているものを全ておろし、ボール部分をしっかりと持ってゆっくり移動してください。
- 本体をより安定させる場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材（日曜大工売場などでお求めください。）でしっかりと固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

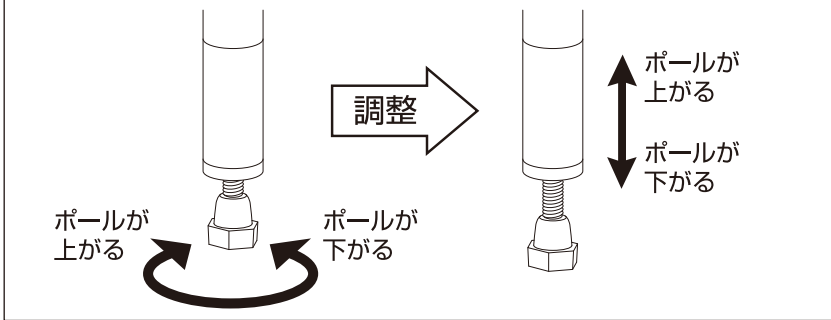
お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 定期的に各部がゆるんでいないか点検してください。

定期的にアジャスターなど各部が緩んでいないか点検してください。

アジャスターの調整方法について

アジャスターを回して、全ての脚が接地するように調整してください。
その後、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



 株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシヤ

検索

MADE IN CHINA

240426D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



ルミナスEXラック45W(3段・4段)

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

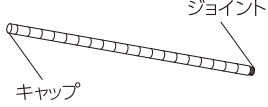
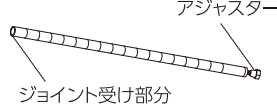
仕様	品番	組立てサイズ(cm) ※キャスター使用時			ポール径 (mm)	耐荷重(kg) ※1			
		幅	奥行	高さ		シェルフ (1枚あたり)	アジャスター 使用時	キャスター 静止時	キャスター 走行時 ※2
3段	EX4576-3	(約)44.5	(約)29.5	(約)76	φ19	50	150	150	50
4段	EX4510-4			(約)104			200		

※1: 耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の耐荷重を超えないようにしてください。
 ※2: 一般の平坦な床面で、6,000mまで走行させた試験の値です。走行時は負荷が大きくなるため、耐荷重が変わります。ご注意ください。

內容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	シェルフ	スリーブ	キャスター	スパナ
部品図		 シェルフを取付けるための部品です。	 ストッパー付き ストッパー無し	 キャスターの袋の中に入っています。
3段	3枚	12組 + (予備1組)	各2個	1個
4段	4枚	16組 + (予備1組)		

部品名	ボール
部品図	上部ボール  下部ボール  ※ボールは品番によりサイズが異なります。イラストはイメージです。
数 量	各4本

下記の部品は予めボールにセットされています。			
部品名	キャップ	ジョイント	アジャスター
部品図			
数 量	4個	4個	4個

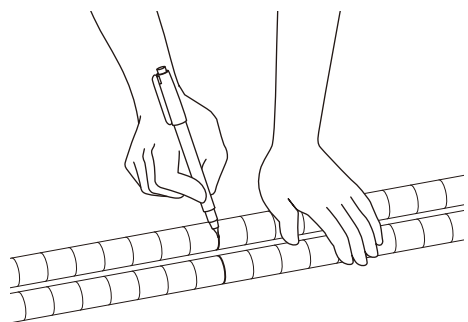


開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。
組立てには必要ありません。

組立て方 イラスト3段ですが、4段も同じ要領です。

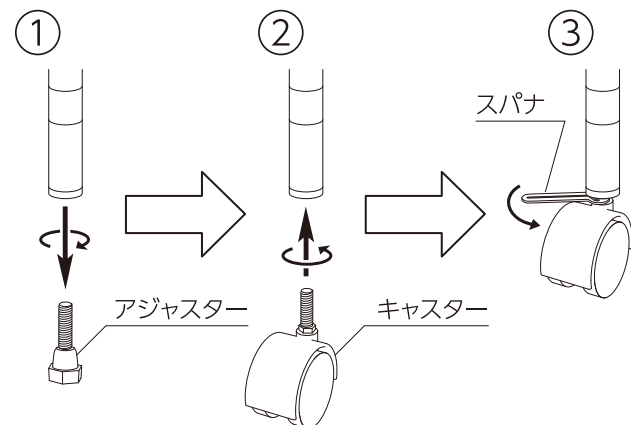
1 シェルフの 取付け位置を決める

ポールに刻まれた溝が、シェルフの位置になります。
それぞれのポールに同じ高さの印を付けると、組立てやすくなります。



2 アジャスターを キャスターに替える場合

- ①アジャスターを取外します。
- ②キャスターを取付けます。
- ③スパナでキャスターを締め付けます。



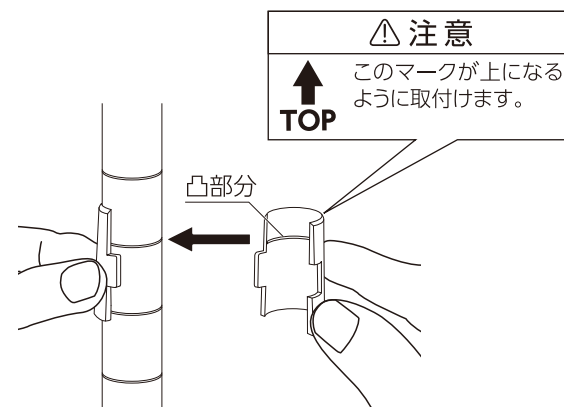
3 スリーブを取付ける

スリーブをポールの溝にはまるように取付けます。
取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。

スリーブは、シェルフを各段取付ける前に取付けます。

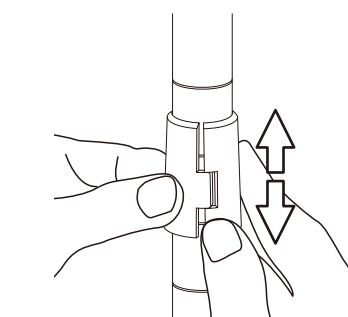
①スリーブの取付け

スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取付けます。



②取付け後の確認

スリーブ内側の凸部分がポールの溝にはまって、上下にずれないことを確認します。

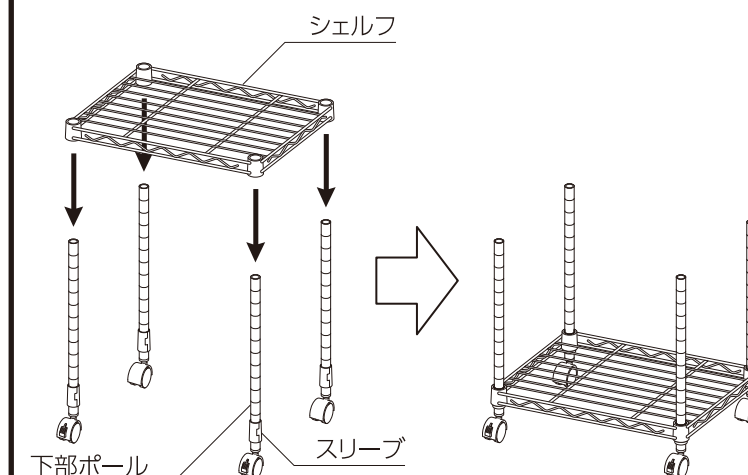


※スリーブはきちんと取付けられた状態でも隙間が出来ます。

4 シェルフを取付ける

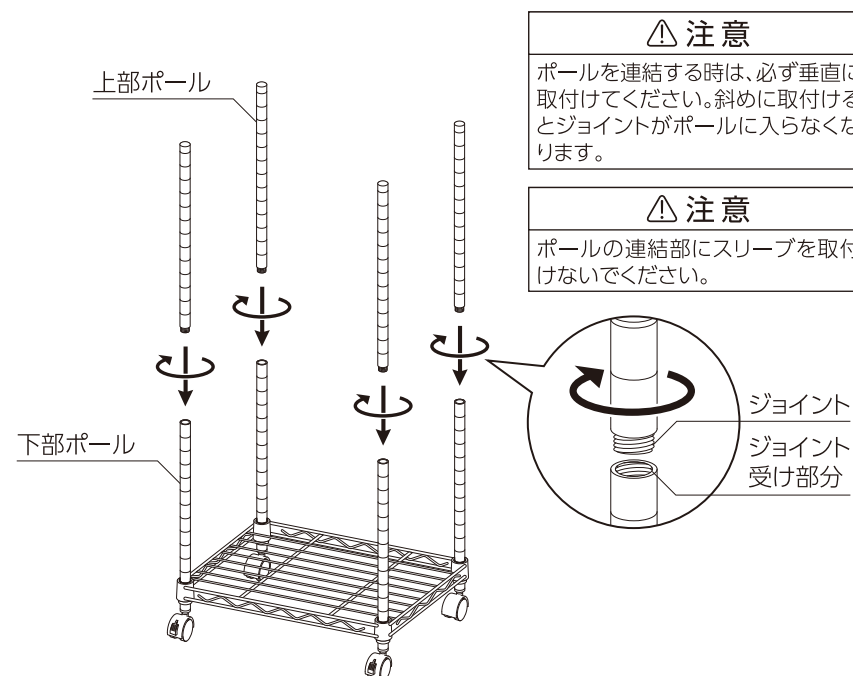
シェルフのそれぞれのリングに、スリーブを取付けたポールを差し込みます。

シェルフは、必ず最下段から取付けます。



5 ポールを連結する

ポールについているジョイントをジョイント受け部分にねじ込みます。

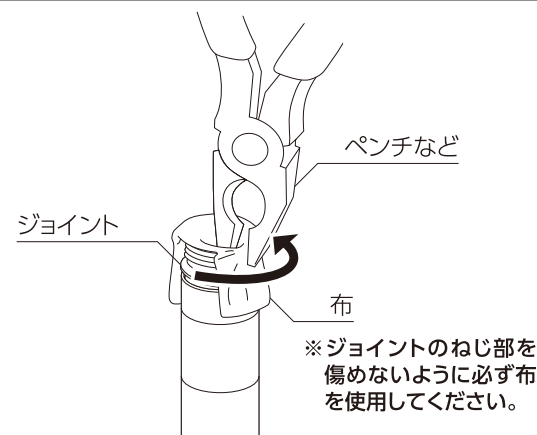


ジョイントが斜めになった場合

ジョイントが斜めになった場合は、布でジョイントを覆ってからペンチなどではさみ、下図の方向へ回して取外します。その後、取外したジョイントを垂直になるように取付けます。

危険

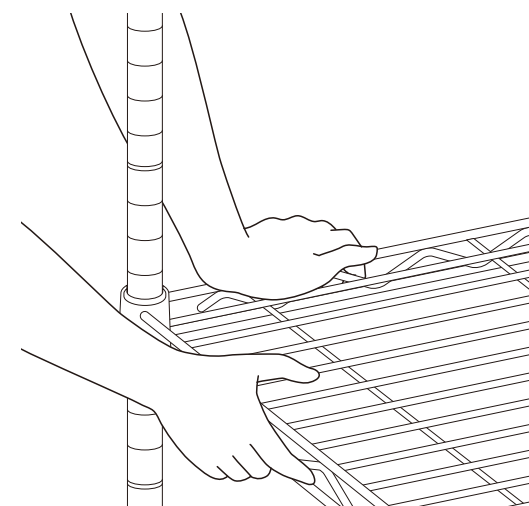
手を切る恐れがあるので、素手でジョイントを回さないでください。



6 シェルフを固定する

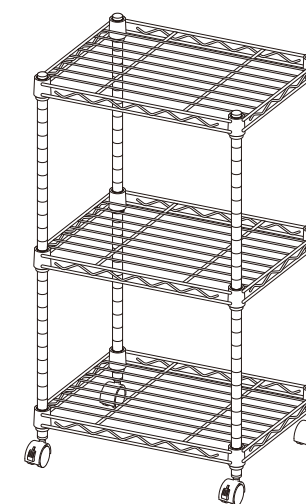
最下段から順番にシェルフを取付けた後

シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。



7 完成

全ての組立て作業が終了したら、取付け箇所にはゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合はもう一度しっかり固定します。



ストッパー付きキャスターのロックの仕方

ストッパーを矢印の方向に押し下げるとキャスターがロックされます。

